



の答弁は、法的配
の素読み。行政側
準備した演説原稿
では、互いに充分
る。総括質問の部

「議会の傍聴、一緒に行きませんか？」日頃尊敬する某氏からの連絡で出かけた。私には傍聴という言葉は、堅苦しさの代名詞でしかなかった。これが中々面白い。当日は一般質問の日。質疑は両者真剣勝負である。総括質問の部

慮もあるのか真面目で細かい。この長い回答を早口で読み上げられるととても追い切れない。暖房が加わると時々ウトウト来る。これが一問一答の部に入ると面白くなる。両者の生地・人柄が出る。特に市長の答弁は、逃げず、はぐらかさず、真正面な回答だ。今度は好きな議員さんの質問日に来てみよう。傍聴は中々面白い。

法橋 正虎さん（緑町在住）

「もっと早く来たらよかった！」

「議会を傍聴して」

請 願

「現行保育制度を守り、保育施策の拡充を求める」請願書（不採択）

現行の保育制度（最低基準）を廃止し、地方に権限を委譲する議論がされています。

財政的負担を含め地方の責任になれば、自治体間格差は拡大し、保育の質の低下に拍車がかかり、地域の保育環境を一層悪くし、子どもの発達を阻害してしまいます。

1. 子どもを守り育てる、現行保育制度を堅持し発展させること。どこに住んでいても子どもたちが安心して育つ環境を守ることを求めます。

意見書

核兵器の廃絶と恒久平和の実現を求める意見書（可決）

1. 非核三原則を堅持し、核兵器の廃絶を目指す「2020年ビジョン」を支持、実現に向け取り組むこと。
2. 非核兵器地帯構想が世界平和の維持に重要な意義を有し、世界各地で非核兵器地帯条約が実現すること。
3. 核拡散防止条約の遵守と加盟促進包括的核実験禁止条約の早期発効に全力で取り組むこと。

政府は上記の事項に取り組むよう強く要望いたします。

地方議会議員年金制度に関する適切な措置を求める意見書（可決）

市町村議会議員の年金財政は、平成の大合併による議員数の減少と受給者の増加により急速に悪化し、平成23年度には破綻が確実視されている。

国策の市町村合併に身をもって協力した議員の思いを厳粛に受け止め、議員年金が将来にわたり安定的に給付できるよう年金制度の適切な措置を早急に講ずるよう強く要望します。

表紙によせて



スキー中にケガをして車いす生活となりましたが、「チームJAPAN」の一員として2試合に出場し、市民の声援に応えてくれました。

編集委員会

委員長	野本 恵司
副委員長	潮田 幸子
委員	斎藤 忠司
菅野 博子	
船田 敏子	
長嶋 貞子	
秋谷 修	
金澤 孝太郎	

新年度予算も決まりました。市民の福祉向上の政策が期待されます。
（斎藤 忠司）

た。市民の福祉向上の政策が期待されます。新年度予算も決まりました。市民の福祉向上の政策が期待されます。

バンクーパーオリンピックでは、選手達の活躍する姿が多く感動を与えてくれました。その後開催されたパラリンピックに、鴻巣市職員の小川亜希さんが車いすカーリングチームの代表選手として出場。試合にも出場し活躍をされました。

